

# Cheer

6

Cheer=応援すること……喝采すること……  
激励すること……元気がよいこと……  
気分のよいこと……おいしいこと……



京都学園大学同窓会

# Cheer!

もっと、もっと、応援してよっ!



学生時代の友達のことをふと思い出すことがある。  
そんなとき友達もきっとあなたを思い出している。

わがKGU同窓会員のみなさん、お元気ですか?といっても、第1期生の大先輩から、今春卒業したばかりの第20期生のOBフレッシュマンまで、それぞれ年齢も時代も大学の思い出も異なる同窓会メンバーのみなさん。今年、KGU同窓会は、創立20周年

の節目を迎え、この同窓会誌 Cheer も創刊6年目となり、大いに張りきっています。しかし、ちょっと淋しいのは、みなさんの投稿が少ないこと。もっともっと、Cheerを応援してくださいよ。と、Cheerのチアガールも叫んでいます。もし、あなたが学生時代の友達をなつかしく思い出すことがあ

たら、その時、きっと友達もあなたのことを思い出しています。このCheerは、同窓会員のコミュニケーション誌。思い立ったら、同窓会事務局に、すぐ、お便りを。投稿、写真、手紙、なんでも大歓迎です。とにかく、みなさんのお便りをお待ちしています。

### ▼誰でもできる応募の方法

- ①投稿...内容は不問、量の多少は問いません。
- ②写真...見合い写真、古い写真、近況写真、なんでも結構です。
- ③その他、どんなことでもお便りを。  
さあ、とにかく、①~③何でも、どんなことでも、京都学園大学同窓会編集部へ郵送してください。  
こうして同窓会を応援してくださった方には、粗品をさしあげます。

投稿、写真、手紙  
なんでも大募集!

# Cheer

今号の見どころ読みどころ

## INDEX

ここに21世紀への母校発展の見取図がある

### 京都学園大学の 中長期計画とは

OBとして知っておきたい21世紀の母校の見取図とは?新しい大学像へアプローチする中長期計画の概要をここに。

#### 【コラム】母校の建学の精神について



特別寄稿  
山本 昇  
京都学園大学事務局長

3

### クローズアップ 後輩たちのここに注目!



KGU グラウンドで  
なぜか最近目立つ  
陸上部に急接近!

7

### KGUトピックス情報



ビジネスサイエンス研究所  
オープン!  
特別寄稿  
石田喜久夫  
ビジネスサイエンス研究所長

9

### がんばってます。■卒業生ドキュメント

## それぞれの 卒業後を追う

学生時代にしかできない友達と遊び。  
その経験が現在の自分をつくった。  
それが大学4年間で得た最大のもの。



'83年経済学部卒業  
株式会社栄堂取締役  
田中栄一さんへの  
インタビューより

5

- 予告  
同窓会設立20周年記念式典
- KGU 創立20周年記念事業  
寄付者名簿
- KGU-MAIL-BOX  
同窓会員からの手紙より

10

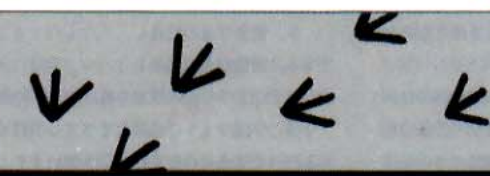
- データBOX '92年度入試結果/'93年度入試概要  
全国からの志願者増で、  
ぐっと難易度もアップ。
- KGU-NEWS-TOPICS  
TVで母校のCMを見ましたか?

11

- KGUクラブ活動レポート  
この後輩たちの活躍ぶりにご声援を!
- '92年度  
同窓会決算報告

13

- 紳士録@ WHO'S WHO  
地域社会に生きるBKの支店長として



このほど、わが母校・京都学園大学の設立母体である学校法人京都学園で、その中長期計画が策定されました。この中長期計画は21世紀への母校発展の見取図となるもの。その概要について、同窓O.Dのみなさんにお知らせしたいと考え、事務局長山本昇氏にご寄稿をお願いしました。

# 今後21世紀への 母校発展の見取図とは?

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇



## 京都学園大学 中長期計画について

京都学園大学事務局長  
山本 昇

### ■はじめに

学校法人京都学園理事会は、去る6月22日「京都学園中長期計画」を決定、学園の基本目標とそれに基づいて今後学園をどのように発展充実をさせていくのか、学園全体のあり方が明確に示されました。

京都学園大学では、理事会より中長期計画策定に関する諮問をうけてから「京都学園大学中長期計画分科会」を設置し、学長ほか24名の委員を中心に、1カ年にわたって教職員による審議を行い答申をしたのであります。

以下、この計画にかかわる内容の一端を紹介して原稿依頼の責任を果たしたいと思います。

### ■計画の内容

#### 大学全体の問題にわたって提起する

今日、高等教育が大きな転換期を迎えているなかで、大学の教育・研究の向上並びに安定した学校経営のためには、中長期の計画策定が必要不可欠なことは言うまでもありません。それは昨今多くの大学でその策定がすすめられていることから明らかなことです。

中長期計画とは、一般に、建学の精神や理念をもとにして作られた「基本目標、教育方針」、それを具体的に実現していくための「基本計画」、更に基本計画を実施するため、教学の問題をはじめ、学生数、教職員数、財政等を年次的に見積った「実施計画」で構成されたものとなっています。

このたび示された本学の中長期計画においても同様の構成となっており、社会的評価の高い大学をめざして、大学全体の問題について述べ

られています。その内容を計画の目次からみると次のとおりです。

#### 第1章 教育・研究の活性化

1. 教育の目標の特色化について
2. 各学部教育目標・カリキュラムの特色について
3. 教育水準の向上の方法について
4. カリキュラム改善と教員体制の課題について
5. 京都学園高校・京都文化短期大学との連携強化について
6. 本学と地域の連携強化について

#### 第2章 今後の質的充実について

1. 大学院設置の計画について
2. 学部増設（臨定を含む）について
3. 定員問題の考え方について

#### 第3章 社会のニーズに対応して

1. 国際化教育について
2. 情報化教育について
3. 生涯学習について
4. その他（事務機構のあり方・広報について）

#### 第4章 施設設備と環境整備

1. 施設設備について
2. 校地の有効利用計画・環境整備のあり方
3. 施設建設順位表

#### 第5章 財政計画

1. 中長期計画の基礎的條件
2. 施設設備の整備計画
3. 資金収支の見通し
4. 消費収支の見通し

以上のように今回策定された中長期計画は、今後の学園づくりに必要なすべての項目にわたる内容で構成されたものとなっています。

### ■計画策定の背景

20余年の歩みと本学をとりまく情勢について  
本学は、昭和44年の開学以来、学園が創立期から掲げてきた建学の精神である「日本人らしい日本人の育成」にもとづき、「国際的視野に立った人間教育」を目標に教育方針を明確にし、社会の変化に対応できる思考力と実践力をもった人材の養成をめざして努力を重ねてきました。

その間、施設・設備の教育条件の整備をはじめ、平成元年度にビジネス法学というユニークな内容をもつ法学部を開設し、平成3年度には経済学部から実践的カリキュラムによる経営学部を独立させて、開学当初からの経済学部とあわせ文化系総合大学として学部の整備が行われたのであります。

また教育内容においては、バランスのとれた一般教育課程と、最近では諸科学の相互関係が緊密化し、学際的分野が広がりがつあることから、本学では経済、経営、法の三学部が相互に関連しあつた、学際性豊かな科目を編成するなど充実に努めてきました。

卒業生数については既に8000余名の人材を社会に送り出し、その社会的役割を果たしてきています。

これらの結果、昨今の全国的傾向とはいえ、平成3年度は1万6000余名（入学定員の24倍）、平成4年度では2万余名（入学定員の27倍）の志願者を迎えることができることとなったのであります。

しかし、本学の開学20余年という歴史の短さからくる問題として、安定した学生確保や卒業生の就職保障のためには、大学経営の考え方や教育、研究の理念などを広く社会に訴え、正しく理解を得るための活動をより積極的にすすめることが必要になっていきます。

また21世紀を間近にして、高等教育をめぐる情勢は、国際化、情報化、科学技術の急激な発展により大きく変化してきており、大学の将来にむけて新しい展開と役割が社会的にも要請されてきています。

人口動態においても、18歳人口が平成4年度をピークに減少期を迎え、私学の経営環境は厳しい時代に入ると言われています。

こうした開学以来の本学の歩みと今日の諸状

況のなかで、中長期計画の策定が行われたのであります。

### ■建学の精神と教育課程

理事会では、中長期計画を策定するにあたって、創立期から70年に亘って掲げられてきた建学の精神を今日的状況に即した表現にすることとあわせ、21世紀を展望した教育を推進する本学の教育理念として、「日本人らしい日本人」すなわち「世界的視野で主体的に考え行動する人材の育成」にあることが再確認されました。

今回、本学の中長期計画の検討に際して、まず基本としたことは、この建学の精神についての共通認識と、すべての教職員がそれを握りどころとして教育研究のなかで実現していくための方策についてであります。

私学にはどの学園においても創立以来一貫した教育理念（建学の精神）があります。これこそ私学の特色であると同時に、私学存立の基盤をなすものと言われていきます。

本学の計画でも、例えば「第1章の教育目標の特色化について」の中でも、このことを明確にしています。また特色化の検討には次の3点を基本としています。

イ、学園の建学の精神（日本人らしい日本人の育成）から、本学の教育目標を「我が国の現代課題に対応できる人材の育成」とする。

ロ、京都中北部にある唯一の総合大学、特色ある大学として、同地域での総合学術情報センターとなることを目標とする。

ハ、各学部はイ・ロの目標をもとに学部目標を定め、それにそつた体系的なカリキュラムを開発する。

このように、建学の精神を学校づくりの基軸として位置づけているのであります。

### ■おわりに

中長期計画は単なる願望に留まるものではなく、実現しなくてはならないものであります。その取り組みが計画実行の初年度として来年度から始まります。本計画は大学全体にわたる内容だけに年次計画など細部については紙面の関係上紹介するには至りませんでした。今後同窓会各位の格別の御理解と御協力をお願いして報告といたします。

## 建学の精神について

本学の母体である京都学園では建学の精神検討部会を設立、建学の精神について検討を重ねてきました。その結果、次のような合意を得て、平成4年1月30日の理事会で承認されました。同窓会諸兄弟におかれても、母校の建学の精神をあらためて確認していただくため、その概要をここに掲載する次第です。

### 京都学園大学の建学の精神

「日本人らしい日本人」すなわち、  
世界的視野で主体的に  
考え行動する人材の育成

創立以来、本学園の建学の精神として掲げられて来た「日本人らしい日本人の育成」は創立者の意志として標榜して来たものであり、本学園教育の理想でもあった。この「日本人らしい日本人」とは「一國の国民として国際社会において卑屈になることなく、驕ることなく、互恵平等の立場で接することができる日本国民」の育成を説かれたものであると理解した。この理解の上で、上記の通り「建学の精神」を確認したものである。

この精神に謳われている「世界的」とは、「一國に限らず世界全体（Global）」を指すものであり、「主体的」とは「他から干渉を受けることなく自分で決定すること（Independence）」を言い、「世界的視野に立って、自らの判断で決定し、行動する人材」を意味するものである。この「建学の精神」の中には弱者への思いやり、強者への戒めの思想と共に、わが国伝統文化に支えられる文化的精神の修得などへの冀が込められている。そこには創立者の座頭の念頭とされた次の事柄を心とされているのである。

①国際感覚豊かな人間②日本伝統文化を深く理解する人間③向上心を失わず、自立心を有する人間④豊かな創造力をもって地域に貢献できる人間⑤日本人としての自覚を失わず、平等、互恵の精神一思いやりの心をもつ人間。この「建学の精神」に秘められた心こそ、創立者の「教育は人をつくるに在り」との教育へのひたむきな心情そのものといえる。



ANAKA  
EIICHI

それぞれの卒業後を追う  
株栄広堂

## 田中栄一さん('83年経済学部卒) を訪ねて

官公庁・学校・企業を対象に。  
事務用品やOA機器の仕事。

田中栄一さん(31)は、事務用品・OA機器などを扱う商社・株栄広堂の取締役である。株栄広堂の本店は亀岡市河原町に。それと国道9号線に面してパイロットショップの国道営業所がある。現在、お父さんが代表取締役。田中さんは祖父の代から数えての三代目だ。「大正年間に祖父が筆と文具、それに日用雑貨を扱う卸問屋を創業したのが始まりだと聞いています。今年で法人化して、32期目。今も日用雑貨の卸をやっていますが、それは父と古くからの社員の担当で、私は事務用品・OA機器の方です。」

このところ西友が亀岡に出店してから、日用雑貨の小売店の売上は減少の一途をたどっている。文具・事務用品などの小売りも大型店舗に移っている。このあと、平和堂、ニチイなども出店を表明しているから、今後ほとんど小売りはのぞめない。必然、官公庁、学校、法人企業が営業の対象となってくる。「私の方で、法人・企業を対象に、事務用品、事務機器、備品などの営業とOA機器のメンテナンスをやっていますが、こっちは競争が多く、なかなか大変ですよ。」

取引先は、官公庁・学校・企業などをあわせて、約500。営業エリアは、京都の西端の瑞穂町から亀岡市内全域。それに、大阪府北部の能勢町・豊能町から池田市まで。年商は、約3億円



だ。「そうかといって、京都市内への進出もなかなかむずかしい。古い地縁と習慣が残っているところですから。」

毎朝、国道営業所のすぐ裏にある自宅から出勤して、すぐ営業に出る。「亀岡という土地は、京都コンプレックスからか、高くても京都で買う方がいいといった風潮がまだ残っている。官公庁、学校、法人企業は、それほどでもないのですが——。」

在学中から大学へ納品の仕事を。  
アルバイトで家業を手伝う。

田中さんは、'79年、地元の亀岡高校を卒業して、京都学園大学に入学した。「その当時、まあ成績の中クラス程度の者は、地元で近いということもあって、母校へ。高校の同級生で約20名、京都学園大学に進学しました。家から近いということ、それに、キャンパスが広々としていて美しかったのも魅力だったかな。」

大学での思い出は、授業のことよりも、アルバイト。その当時から家業を手伝って、配達をやっていた。「大学にも開学当初から入っていて、納品したり請求書をもっていたり。大学の事務局の方にはその当時からおつきあいしていただいていることになります。」

このアルバイトは結構忙しかったが、その一方で友達といろいろ遊んだことも懐かしい思い出だ。「まあ学生時代にしかできない遊びや友達つきあいというものがある。社会人になってからはできない遊びや友達つきあい。その経験が

社会に出てから役立ったと思う。どんなことに対しても、ある余裕というか、自分なりのスタンスで対応できる何かを与えてくれたと。それが大学生活4年間で得た最大のものですな。」

現在も地元の亀岡高校出身の同窓生とのつきあいはつづいている。だが地方出身の同窓との連絡は途絶えている。「みんな30の坂を越えたところ。人生で正念場にさしかかっている。それぞれ忙しいと思うけど、近くにきたら地元の同窓に声をかけてほしいですね。」

OA関連ソフトの自社開発を。  
そうなると後輩を採用したい。

大型店舗の進出で、小売りの方はさっぱりだが、今のところ経営はまざまざ順調である。いずれは営業エリア拡大と店舗の増設、それにもなう人材補給も考えていかなければならない。だが、田中さんは、ここ当面は営業の内容の充実をはかることを重点に考えている。「どの業界でもそうですが、この業界でも今や情報の時代です。事務用品・OA機器も多品種少量で、在庫をもてない。結局、いち早く情報をつかんで、いち早く仕入れ納入するという対応が勝負どころとなって来る。特に机・椅子・本棚などの備品関係は建築設計の段階で納入業者が決まっているようなことが多いですから。」

そのほか、事務機器にソフトを付加すること。つまり、OA関連ソフトの自社開発も、今後のターゲットとして田中さんは考えている。「そうなると、SEなどの人材が必要となってきますが、母校では経営管理のコンピュータ化などのカリキュラムも充実しているようですから、後輩を採用できたらいいなと。」 男、31歳。いよいよ、これからが正念場である。



ANAKA  
EIICHI

田中栄一(たなか・えいいち)'61年亀岡市河原町生まれ。31歳。  
'83年京都学園大学経済学部卒。京都府立亀岡高校出身。  
事務用品・OA機器を扱う株栄広堂取締役。  
'88年結婚。奥さんと1歳10カ月の息子の3人暮らし。  
'亀岡出身の同窓生がたくさん地元に残っている。  
もし母校の近くにくるようなことがあったら、  
電話でも入れてほしい。久しぶりに話したいですね。」

大学時代の友達と遊びが、ある余裕というか、どんなことに対して、自分なりのスタンスで対応できる何かを僕に与えてくれた。

学生時代にしかできない友達と遊び。  
その経験が現在の自分をつくった。  
それが大学4年間で得た最大のものの。

実力急上昇中！ KGU陸上部に接近してみると

# 走る、跳ぶ、投げる。 KGUグラウンドで 最近目立つ陸上部。

一般紙のスポーツ欄での記事は小さく目立たないが、このところ、わが母校の陸上部の実力は急上昇中！最近めきめき頭角をあらわしていると、もっぱらの噂。その秘密は、いったい何だろう？

と、久しぶりに母校のグラウンドを訪ねてみると、なるほど走る、跳ぶ、投げる。陸上部の後輩たちの元気な姿がいちばん目立つ。そこで、わがKGU陸上部のこのうれしい姿を振り返ってみよう。



最近、わが母校のグラウンドでも、なぜか一際その元気が目立つ陸上部。目下、実力急上昇中で、体育系クラブでも今年の注目株だ。

わが母校の陸上部が見違えるような急成長を遂げているようだ。特にここ1年の戦績は目覚ましく、昨年12月の京都学生駅伝では見事8位に入賞。そして、今年9月に行われた近畿陸上競技選手権には、4×100mリレーで京都代表の6チームのひとつとして出場するなど、見事な活躍ぶり！

そこで今回は、懐かしの母校グラウンドを訪ねて、めきめき頭角をあらわした陸上部をドキュメント。またひとつ母校の躍進ぶりをお伝え



陸上競技は自分との戦い。部員の意識が変わり、ここ数年ぐっと実力がアップした。



することに相なった次第。OBとして、まったく何とも、うれしく愉快なことである。

わが母校陸上部大躍進の理由は、部員の意識が変わったから。

さて、急成長の4年間を過ごしてきた、出口貴章くん（◆法・4回生・前主将）と鈴木義尚くん（◇法・4回生・前副将）の2人に、早速グラウンドでインタビュー。

— それにしても最近の活躍は目覚ましいね。

最大の理由は何なのかな？

◆やっぱり、部員の意識が高くなったことに尽きるといいます。僕等が入部したときは練習もお茶をにごす程度で、これが大学の体育会系のクラブかな？って驚きました。（笑い）

◇カルチャーショックを受けましたね。お陰で5月病にかからずに済みましたけど。（笑い）

— そんな状態から2人が力を合わせて、ここまで活躍できるようになったの？

◆僕たち2人だけでなく、先輩の中にも「怠惰な雰囲気無くそう」という方がおられたし、その意思を引き継ぐ先輩、後輩に恵まれたこと、そして、側面から応援してくださる大学職員の辻さんと宮嶋さんのおかげだと思っています。

— 職員の方がコーチして下さっているの？

◆いえ、残念なことに職員としての職務の関係で、コーチを引き受けていただけなのですが、辻さんには、僕等が1回生の時から、いろいろと応援してもらってきました。

◇アドバイスを頂戴しているうちに、練習方法も、部の雰囲気もずいぶん変わり、ぐっと良くなりました。4年前に比べ本当に大変身ですよ。それに今年から宮嶋さんも応援してくださるし、卒業するのが惜しいくらいですね。

— 君達が卒業したら戦力はダウンしない？

◇長距離は主力が4人なので少し心配ですが、主将の川勝を中心に頑張ってくれたいと思います。◆短距離陣は大丈夫です。副将の森をはじめ、一人一人の自覚がしっかりしていますから。

— 今、部員はどの程度？

◆短距離が12名。跳躍2名、投擲1名、それに長距離が女子1名を含む12名の合計27名。それに文化短期大学からは選手が2名とマネージャーが8名参加しています。

短距離グループのスタートダッシュの練習。陸上競技は、積み重ねた練習の成果を何分何秒の凝縮された時間のレースで爆発させる。入念なスタートダッシュのチェックが大切です。



— 大所帯だね。女子マネージャーが8名も？

◇ええ、練習から合宿の世話まで、本当に良くやってくれるので選手一同感謝しています。

— 何かOBへのメッセージは？

◆練習しているのかどうか、その存在すら希薄だった陸上部がここまできているということ。後輩は元気に頑張っています。

◇先輩にしか出来ないことってありますよね。たとえば練習を見に来てくださるとか試合の応



わが陸上部の、かわいイマネージャーだ。OBの方にはお話しが面白い。麦茶をサービスします。

長距離グループのトレーニング。孤独なレースとの戦いは、練習中から始まっている。それぞれに自問自答、自分の身体と対話しながら走る。



援といった精神的な面での援助。それと資金面で、合宿などに援助がお願いできればありがたいですね。

卒業までにOB名簿をつくりたい。乞う/OBの方のバックアップ。

出口くん和鈴木くんは、米春卒業までに陸上部のOB名簿をつくらうと準備をすすめている。そして近い将来OB会を組織し、後輩たちを応援する先陣をきりたいと考えている。そんな彼らのためにも、ここでOBの方のバックアップをお願いしたいというわけだ。

さあ、御同輩、OB諸賢よ。こんな後輩たちの話を聞くと、じっとしてはいられない筈。まずは、カンピールでも手にして、母校のグラウンドへ。後輩たちの元気な練習ぶりを見に行こうではないか。



練習でのラップタイムをチェック。マネージャーが記録を核対しながら、アドバイス。その真摯な表情が、とてもいい。



スターティングブロック。そして、スニーカーの足、シューズには、なんと、テーピング。この一年の走り込みの証明？



練習を終えたあと、グラウンドのベンチで、疲れが残らないように交代でマッサージ。全員が選手であり、トレーナー。

# またひとつ母校に アカデミズムの拠点、 ビジネスサイエンス研究所オープン。



ビジネスサイエンス研究所の  
設置にあたって  
石田喜久夫

今年'92年4月、またひとつ母校にアカデミズムの拠点ができた。ここに紹介するビジネスサイエンス研究所である。このビジネスサイエンス研究所とは、どのような研究所なのか？OBの方々へのお知らせをかねて、石田喜久夫研究所長に、ご寄稿をお願いしました。

1992年(平成4)4月1日、かねて検討を重ねてまいりました「ビジネスサイエンス研究所」の構想がまとまり、理事会の承認を経て、設置されるに至りました。4号館の1階に、理事長・学長をはじめ関係者の列席のもと、テープ・カットがおこなわれたのち、木の香も新しい、研究所の表札が掲げられ、本学のさらなる発展への決意を表明しております。ご来学の折には、一見していただきますようお願いいたします。

'93年の大学案内に、わたくしは、つぎのような一文を載せました。「いま21世紀をついそこに控えた世紀末、さまざまな問題を数え上げるまでもなく、人類は地球規模において転換期に直面している。社会科学がみずからの存在理由を主張しうするためには、国際的視野に立つ学際的研究を通じて、現実を働きかけなければならない。むしろ、そのような研究によってのみ、輝かしい新世紀が開けるといふべきであろう。そのさい、現実の事態を的確に把握しその希求を反映するばかりでなく、将来の展開方向を示唆し指示しうる研究こそが、強く要望される。この要望を一朝一夕に充たすことはできないであろうが、本研究所はこれをめざして設立された研究機関である。本学における経済学部・経営学部・法学部の叡知を結集し、超学際的な研究成果によって、内外のさまざまな国家・社会問題の解決に寄与することを目的とする。」とい

うのがそれですが、「言うは易く行は難し」といわれるように、わたくしたちはなお一層努力しなければなりません。卒業生の皆様のご支援をお願いする次第です。

また、研究所の設置は、経済・経営・法学各学部の上に、大学院修士課程をつくるための布石という意味をもっています。大学院を設けるためには、いうまでもなく、文部省の認可を必要としますので、大学の思惑どおりことは運びません。人的・物的両面でより一層の充実が要求されることも、考えられます。もとより、研究機関・高等教育機関としての大学のあり方は、各大学それぞれ固有の利害を超えて国家・社会の見地から検討されなければなりません。しかしながら、とくに私学にあっては、それぞれが独自の研究・教育方針を樹てこれを実現することを通じて、お互いに競いあいそれぞれに向上することが、学問・教育ひいては社会の好ましい展開に寄与する、と思っています。わたくしたちは、このような観点から、「燃ゆるがとき情熱をもって」本学の発展に力を尽くすつもりです。大学院の設置はその具体的な帰結なのであります。これまでもまして、亀岡に立派な社会科学=ビジネスサイエンス=研究センター(京都学園大学)が存在することを、世間に知っていただくため、ご協力・ご支援を賜りますよう、この機会を借りてお願い申し上げます。

## INFORMATION

来年1993年10月16日(土)は、  
みんな京都で再会を！  
**同窓会設立  
20周年記念式典  
(予告)**

わが京都学園大学同窓会は、来年1993年(平成5)、いよいよ設立20周年を迎えることになりました。そこで来年10月16日(土)、京都ブライトンホテル(〒602 京都市上京区新町通中立売、府庁北、☎075・441・4411)で20周年記念式典を予定しています。

前回'83年の10周年記念式典は同窓諸兄弟300名が参加して盛大に行われましたが、今回は同窓会員も倍以上に増え、より一層充実したものに

なると思われま

ここに20周年記念式典の開催を予告し、全国の同窓諸兄弟に参加を呼びかける次第です。

なお20周年記念事業として、この式典のほか、新同窓会名簿作成、会報(記念号)発行などを計画していますので、ご期待ください。

また、会報(記念号)の編集にあたっては、いろいろご協力をお願いすることも出てくると思われま

### 京都学園大学創立20周年事業 寄付者名簿

ここに謹んで  
厚く御礼申し上げます。

母校の創立20周年事業のための募金については、多数の同窓会員の方からご寄付をいただき、ありがとうございました。

母校では創立20周年にあたって、さまざまな記念事業がおこなわれ、そのひとつとして竣工した記念会館には、わが同窓会事務局も設置されました。前号に引きつづき、ここに寄付者名簿を掲載し、紙上より厚く御礼申し上げる次第です。

1992年11月30日  
京都学園大学同窓会会長 浅野真実

- |             |       |
|-------------|-------|
| 加藤孝之(三遊亭京楽) | 稲垣 弘  |
| 川本直哉        | 黒川靖文  |
| 佐藤 究        | 杉本守彦  |
| 江口 茂        | 谷澤俊彦  |
| 王鞍芳夫        | 松田元博  |
| 安藤重直        | 川村哲三郎 |

累計 156名 281万2000円

### KGU・MAIL・BOX 同窓会からの手紙シリーズ

写真部OB有志で写真展!

卒業後も、いろいろ同窓の仲間があつまって活動しているグループもあります。そんなグループの一つ、写真部OBたちの「P」の達人から、うれしい便りが届きましたので、ご紹介します。



去る平成3年10月10日(木)から13日(日)の4日間、京都で写真部OB有志による写真展を行いました。

会場：あーとぶらざくらもと(四条河原町)  
出展者：荒木義久(S58年卒) 相田修一(S61年卒)  
稲垣弘(S62年卒) 田上貴一(H1年卒)

グループ名を「P」の達人(基本的にはPHOTOの「P」として4日間の写真展でしたが、OBの方々や元顧問の米田先生はじめ、各大学写真部の方々や一般の方々など、多数ご来展いただき、初めての試みとしては大成功に終わりました。

今回は2年後の平成5年に新たにメンバーを加えて行う予定です。どうぞよろしくお願いたします。



稲垣 弘  
〒620 京都府福知山市  
聖佳1121-58  
☎0773-27-0466

# 全国からの志願者激増で、ぐーんと難易度もアップ。 最近の母校の入試状況をご存知ですか？ ('93入試ガイドより)

最近の母校の入試の競争率は？ 志願者数は？  
来年の入試要項は？ 母校の入試課に、OBの方からそんな電話による問い合わせが目立って増えてきているそうです。

それもそのはず、ここ数年の母校の入試状況は、全国各地からの志願者増で、ぐっと難易度アップ。卒業生のみなさんの家族や知人で、母校の入試概要を知りたいという人が増えてきているためだと思われます。

そこで、今回ここに、OBの方々にも知っておいてもらいたい最近の母校の入試状況と入試要項をわかりやすく簡単に掲載することになりました。

もし、誰かから母校の入試について聞かれたら、このページのデータをご活用ください。

## データ1 ■ 最近の入学試験概要について 学部平均で13.1倍から 7.1倍の競争率 /

昨年度'92年の入試状況はデータ①入学試験状況('91・'92)のとおりです。

昨年度'92年の志願者数は、全体で2万364名、経済学部7406名、経営学部9291名、法学部3667名となっています。

また競争率は、それぞれ学部平均で、経済10.0倍、経営13.1倍、法7.1倍となっています。

なお、各学部とも、推薦入試(指定校・学内・一般)と試験入試による入試を実施しています。

## データ2 ■ 志願者数の推移について 昨年度'92年経営学部には 9291名の多数が /

ここ数年の母校への志願者数の増加ぶりを示すのが、データ②志願者数推移('86~'92)です。

経済学部は、'86年の2182名から、昨年度'92年は7406名に。'89年新設の法学部は、初年度の1805名から、昨年度3667名に。また一昨年度'91年新設の経営学部は、初年度4598名から昨年度9291名へと急増しています。

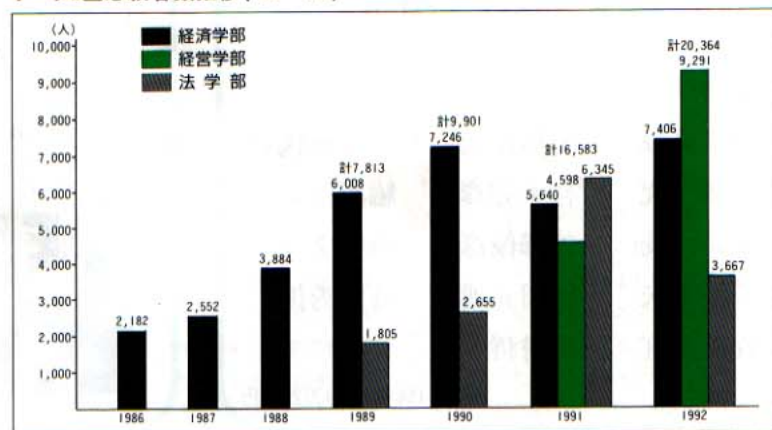
データ1 ■ 入学試験状況('91・'92)

学部	選考区分	'91年度		'92年度		倍率(受/志)
		志願者数	受験者数	合格者数	倍率(受/志)	
経済学部	指定校推薦	26	26	26	1.0	
	学内推薦	15	15	15	1.0	
	一般推薦	3,396	3,160	215	14.7	
	試験	3,969	3,855	449	8.6	
	合計	7,406	7,056	705	10.0	
経営学部	スポーツ推薦	151	144	15	9.6	
	指定校推薦	28	28	28	1.0	
	学内推薦	21	21	21	1.0	
	一般推薦	2,656	2,449	111	22.1	
	試験	2,784	2,730	487	5.8	
合計	5,640	5,372	642	8.4		

学部	選考区分	'91年度		'92年度		倍率(受/志)
		志願者数	受験者数	合格者数	倍率(受/志)	
経営学部	指定校推薦	39	39	39	1.0	
	学内推薦	16	16	16	1.0	
	一般推薦	5,181	4,887	283	18.6	
	試験	4,055	3,984	382	11.0	
	合計	9,291	8,906	680	13.1	
法学部	スポーツ推薦	93	86	16	5.4	
	指定校推薦	15	15	15	1.0	
	学内推薦	9	9	9	1.0	
	一般推薦	1,773	1,630	141	11.6	
	試験	2,708	2,655	412	6.4	
合計	4,598	4,385	593	7.4		

学部	選考区分	'91年度		'92年度		倍率(受/志)
		志願者数	受験者数	合格者数	倍率(受/志)	
法学部	学内推薦	10	10	8	1.3	
	指定校推薦	15	15	15	1.0	
	一般推薦	975	903	146	6.2	
	試験	2,667	2,628	330	8.0	
	合計	3,667	3,556	499	7.1	
経営学部	学内推薦	10	10	10	1.0	
	指定校推薦	6	6	6	1.0	
	一般推薦	1,917	1,792	89	20.1	
	試験	4,382	4,309	368	12.0	
	合計	6,345	6,117	483	13.2	

データ2 ■ 志願者数推移('86~'92)

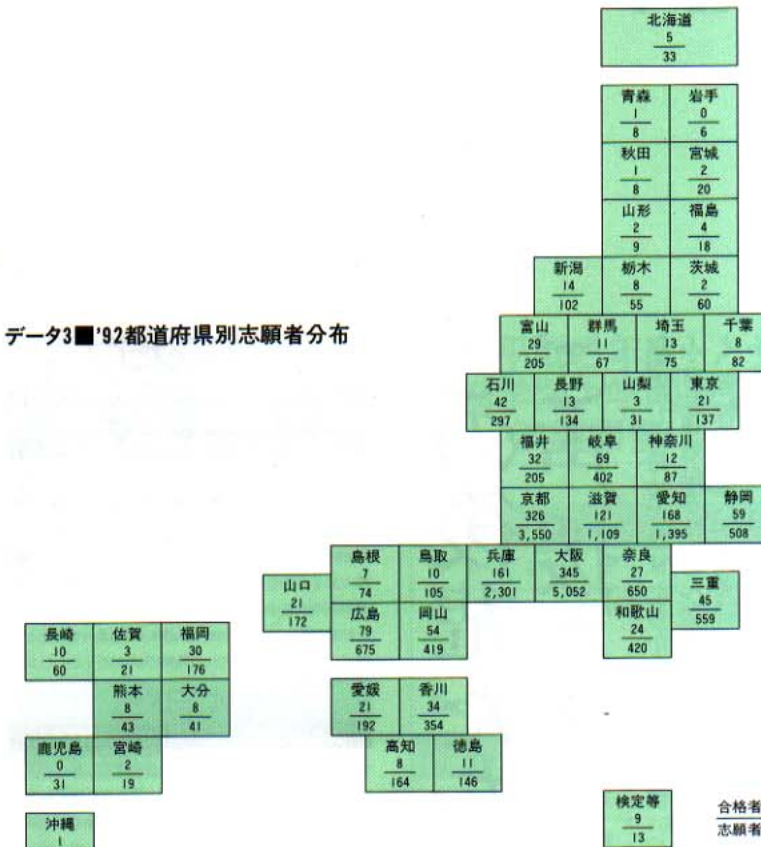


## データ3 ■ 都道府県別志願者数について 圧倒的に近畿圏が多いものの 全国各地から /

このような母校への志願者数を都道府県別にみたのが、データ③'92都道府県別志願者分布(合格者数/志願者数)です。

このデータを見ると、志願者は圧倒的に近畿圏からが多いものの全国各地から多数の学生たちが母校をめざしていることがわかります。

データ3 ■ '92都道府県別志願者分布



## '93年度入学試験概要

来年度'93年度の入学試験概要は次のとおりです。  
もしお近くに母校の志願者がいたら  
教えてあげてください。

### ■ 募集学部・学科・定員 (推薦を含む)

学部	学科	募集定員
経済学部	経済学科	300名(男女共学)
経営学部	経営学科	250名( // )
法学部	法学科	210名( // )

### ■ 入試日程

選考区分	学部	出願期間	選考日	合格発表日	会場
試験	法学部	1月6日(水)	2月1日(月)	2月16日(水)	本学 東京・名古屋 金沢・広島 高松・福岡
	経営学部	1月14日(水)	2月2日(火)		
	経済学部	1月14日(水)	2月3日(水)		

## KGU・NEWS・TOPICS

### こんなTVコマーシャルが話題になっている TVで母校のCMを見ましたか？

このところ、わが同窓生のあいだで、母校のTVコマーシャルが話題になっています。このTVコマーシャル、毎週日曜日のお昼時間、関西TV系、タモリの「笑っていいとも」増刊号の番組のあいだでオンエアされたもので、同窓諸兄姉は、

母校のCMスポットに、びっくり。さらに、また別の番組で新しいCMが登場するとのこと。みなさん、どうぞ、お楽しみに。



なつかしい母校の後輩たちから、「ここに元気いっぱいクラブ活動の報告レポート。ふうむ後輩たちは、こんなにがんばっているのか。と母校の後輩たちの健闘ぶりに、私たちOBもがんばらなくちゃあ。ふと熱い思いに駆られ、元気が出てくるページです。」

# この後輩たちの活躍ぶりに ご声援を！

## 体育系クラブ

### バドミントン部

大所帯で身動きできない状態でも、戦果上々！

あいかわらず、大所帯で運営に四苦八苦しておりますが、年を追うごとに経験者も増え、レベルも上がってきたと思っています。現在、部員は70名。身動きのとれない状態ですが、先日大会では、B級で優勝、準優勝、女子C級ダブルス優勝など、なかなか立派な成績をおさめられました。先輩のみなさんは、就戦先でいかか過かされていますか？私達もがんばっておりますので、先輩方もそれぞれの職場でがんばってください。

### 硬式野球部

あと一歩で神宮大会へ、新人戦では優勝です！

今年の春のリーグ戦では、不本意ながら7勝4敗1分(勝点3)の3位に終わりました。最終節には宿敵佛教大学に1勝1分まで持ちこみ、あと一勝でバ谷大学とプレーオフというところまでいったのですが、残念ながら結局今春も佛大の層の厚さに破れてしまいました。冷静に考えてみれば、全国レベルの実力をもつ佛大を打ち破るには投攻守走のどの点でも、まだまだ一歩及ばなかったと痛切に反省し、日々猛練習に励んでいます。新入部員が減りメンバー不足が心配された6月の新人戦では、よく善戦し優勝することができました。この勝利を秋のリーグ戦につなげようとする練習に励み、現在までのところ4戦4勝勝点2で、佛大とともに首位を併走しています。先輩のみなさん時には太陽ヶ丘球場にきて応援をお願いします。

### バスケットボール部

2部昇格をめざして全員がんばっています。

関西学生リーグ戦に準照して、8月20日から練習を開始！昨年、悔しくも果たせなかった2部昇格をめざして、部員一同がんばっています。何かとお忙しいことと思いますが、お暇ができましたら、私達の練習状況も見に来てもらいたいと思っています。よろしく。

### 剣道部

今年は全日本学生剣道優勝大会に出場です！

今年度は、個人戦、団体戦とも全日本学生剣道優勝大会に出場でき、さらにチームに勢いがついてきました。これも諸先生、諸先輩のご指導のおかげと感謝しています。ここに至って幹部も交代して気分一新、チーム一丸となって、練習の方もより一層の力がはいつてきました。今後ともご指導のほど、お忙しいと存じますが、よろしくお願いたします。

### サッカー部

3部降格をバネに夏期遠征で成果を得る！

昨年度は、3部降格となり、大変不本意な成績に終わりました。精神面でも体力面でも欠けているものがあ

ったと、夏期合宿で欠けている分を十分おぎない、さらに技術を磨いて2部昇格をめざしております。夏期の名古屋遠征では、コンビネーションプレー、実戦でのイメージトレーニングの成果をあげ、チームもよい状態になってきました。現在は秋季リーグめざして日々一丸となって練習に励んでおります。先輩方には一層のご声援をお願い申し上げます。

### 硬式庭球部

今年は京都府民総体に2名出場しました！

私たち硬式庭球部は、日々練習を重ね、関西学生及び京都学生の本戦をめざしています。昨年は春季関西学生の本戦にダブルス出場することができました。そして今年は、亀岡市テニス大会に優勝、準優勝！その結果京都府民総体に亀岡代表として2人選出されました。今年は合宿も2度おこない、個々の技術及びチームワークも高まり、これからの大会での上位進出を狙っています。リーグ戦においても5部昇格をめざして練習に励んでいます。私たちの実力のほどをラケットを握って確かめてみてください。ちょっとでも時間があれば、ぜひ母校のコートへ。

### 弓道部

関西学生リーグ4部Aブロックで優勝です！

現在、弓道部員数は、4回生をのぞいて男子10名、女子4名となり、雨の日などは、道場が混雑するようになってきました。しかし未だに全国で名を馳せるような成績をあげられず、先輩方の御期待にそむいておりますが、それでも昨年は、現在の4回生の方に引っぱられ、関西学生リーグ戦4部Aブロックにて優勝しました。これも陰日なたく見守ってくださっている先輩方の声援と部員のがんばりであったと思います。そろそろリーグ戦に入る時期ですが、昨年同様、いやそれ以上の成果を残して、先生方、先輩方に喜んでいただくよう、部員一丸となってがんばっていきたくと思っております。先輩方には、より一層の御声援をお願いいたします。

### 陸上競技部

強力な助っ人2人のアドバイスで充実しています！

我が陸上競技部に、強力な助っ人が現れました。その人は、今年経理課に入られた職員の方のMさん。Mさんは、全日本大学駅伝を制覇したことのある大学の駅伝部の御出身で、特技は国際政治学者「外添要一」のモノ真似です。Mさんからアドバイスをいただくようになって、特に中長距離パートの躍進めざましく、負けじと短距離陣も気合が入っています。今、陸上部は、母校の体育系クラブでいちばん充実しているのではないかと自負しています。今年でアドバイスをお願いして4年目を迎えるTさんに加え、Mさんの2人のアドバイザーがいるのに欲張りかもしれませんが、先輩方の応援ほど心強いものはありません。どうか、お時間がありましたら顔を出していただきたいと思います。

## 文化系クラブ

### 軽音楽部

今年は京都ミュージックホールにせひどうぞ。

軽音楽部では、毎日先輩たちとともに後輩たちの指導に悪戦苦闘しています。そして今、一年の最大イベントである龍尾祭に向けてコツコツと練習を重ねている最中です。例年、4月の新龍祭Liveに始まり、新入生歓迎コンサート、ランチタイムコンサート、志賀高原での合宿など。それに学外の活動でも、はたの夕べ、学生まつりなど、亀岡市・京都市でのライブにバンド単位で参加しています。そして学園祭が終わって12月になれば、今年は京都ミュージックホールにてBeat Boxライブを行います。学園祭共々、もしよろしければ、ぜひお越しください。お待ちしております。

### ウィークリーコンサートクラブ

もし時間があれば気軽にアドリブ演奏を。

僕たちのクラブは、毎月1度ぐらいのペースでライブを行っています。4月には新龍祭、5月には新入生歓迎ライブ、6月には光華女子大学さんとジョイントライブをやって他大学のクラブの人との交流も深めています。また夏には合宿を行ってクラブ員全員のまとまりをよくしています。9月10日は、龍尾祭にむけてクラブ員全員が、夜遅くまで練習をしています。もしお時間があれば気軽に練習をのぞいてアドリブ参加してください。よろしく。

### 旅行研究会

今年は龍尾祭での僕らの展示にご注目。

今年新たに6名の仲間を迎えて活気が増し、団結心も今まで以上に出てきました。夏合宿には、沖縄に行き、観光地の調査と買物と海を満喫してきました。この沖縄の調査や夏前の探検班、観光班調査などを学園祭の展示で紹介したいと思いますのでぜひきてください。これからもクラブ員一同で旅行研究会を盛り上げていきたいと思っています。お時間がありましたら遊びにきて私達にアドバイスください。お体にお気をつけて、お仕事もがんばってください。僕らもがんばります。

### 美術部

常に新しい美術部への変革をめざして。

我等、美術部は、各自が持ち寄った作品の展示を主眼におき、諸先輩方の行ってきた業績を生かしつつ、更に新しい行事、制度、祭り事、習慣、ジグズ、タブーなどを取り決め、いも虫から蝶へと変わるが如く、常に新しい美術部へと変革するように日々努力しております。また、他の部からの侵略からは、我が部のよりすぐれたスペシャリストたる新入部員達が先兵として自ら進んで志願する様に洗脳中です。これからも他の部、サークルなどの追撃を許さないような爆発的な行動力をもって、がんばりたいと思っています。

### 法友会

こんなクラブが誕生していることもお忘れなく。

我がクラブは、創部してまだ4年目、部員30名弱の法律を主に勉強するクラブです。OBの方々にとっては、なじみのないクラブかもしれませんが、少々かたいクラブだと思われるかもしれませんが、意外にもハメをはずしたりしてけっこう楽しく活動しています。主な活動は、週に1度に商法・刑法の各研究会と宅地建物取引主任者・行政書士の各勉強会を1回生から3回生が自分の勉強したいところへ入って、みんなで目標をもって勉強するといったものであります。OBのみなさん！こういうクラブがあることを心の片隅にでもいいてすから覚えていてください。

### 鉄道研究会

少人数クラブの意地で活発に動いています。

鉄道研究会では、1回生1人、2回生4人、3回生4人の計9人の少人数でがんばっております。今年は1回生が1人しか入ってこなかったその寂しさを吹き飛ばすような活発な活動を行っております。今年も仙台で合宿を行い、部員間の交流をはかりました。おかげで先輩後輩の隔たりがほとんどないクラブになり、逆に少し困っております。これから我が部では、鉄道のよきと、鉄道旅行の楽しさをわかっていただくために、がんばっていきたく思っております。さて、フアイト一発がんばるぞと。先輩のみなさん、よろしく。

### 落語研究会

創部15周年を迎えどこでも大盛況です。

落研は今年で創部15周年を迎えることとなりました。現在、部員数は総勢11名でやっております。年間5回の寄席を行っており、いづれもおかげさまで大盛況です。また、9月15日の敬老の日には、余興と呼ばれたりもし、地域の方々との交流も深めさせていただいております。これからも、部員一同、一丸となって努力し、より一層、さらに発展していこうという所存でございます。どうかOBの方々、暖かい大きな目で見守っててください。

### 考古学研究会

今年度から2カ月に1回会報も出します。

当研究会は今年度1回生と2回生が少ないものの3回生が充実していて、1・2回生への指導が的確に行え、遺跡発掘調査への参加も数人ずつのグループを異なった現場へ固定して送るといったかたちでうまく活動しています。また、今年度から2カ月に1回会報を出し、他のクラブに対してのアピールもしようと考えています。幸い、クラブ員全員が責任感をもって活動してくれていますので、今後はさらに濃い内容を追求していくことができそうです。取りあえず今は、秋の学園祭に向けての準備に余念のない日々を部員一同が送っております。ご安心ください。

## 平成3年度 京都学園大学同窓会 決算報告

一般会計 (単位:円)	
科目	決算額
前年度繰越金	460,147
会費	13,975,000
雑収入	409,478
収入の部合計	14,844,625

一般会計 (単位:円)	
科目	決算額
事務費	851,360
人件費	0
事務補助費	851,360
会議費	325,441
会議費	38,631
交通費	286,810
事業費	10,478,644
会報発行費	5,094,579
名簿発行費	1,899,536
総会費	600,000
助成費	2,825,172
慶弔費	59,357
積立金	3,000,000
事業積立金	3,000,000
予備費	0
翌年度繰越金	189,180
支出の部合計	14,844,625







京都信用金庫東亀岡支店・支店長

中村 正孝(なかむら・まさたか)

76年京都学園大学経済学部経済学科卒。同年、京都信用金庫に入社。営業畑を歩き、92年本店営業課長から、東亀岡支店長。「僕らの世代は、真面目な仕事人間が多い。学生時代の思い出は、友達6人でカナダ、オーストラリアに旅行したこと。これからが僕らの勝負どころですね。」

# 地域社会に生きる BKBの支店長として

地元の大学を出て地元の信用金庫に入り、ずっと営業畑を歩いて、今、支店長に。今回の紳士録は、地域社会に生きるBKBの支店長・中村正孝さんにスポット。



中村正孝さん(38)は、京都信用金庫東亀岡支店の支店長。バブル崩壊、金融自由化という向いの風をなで、総勢15名の行員の先頭に立って、がんばっている。こうくと営業畑を歩いてきたので、店にじっとしていない。外を廻って、お客さまのニーズをつかむようにしています。

★仕事……支店長になって、すべて支店の最終責任を負うようになつた。「むつかしいのは、労務管理。私は営業型の仕事人間。明るくたのしい職場づくりを心がけています。」

★戦略……東亀岡支店は、いわゆる住宅店舗。顧客の50%以上がサラリーマン世帯である。それで住宅ローンをベースに、給与振込み、年金振込み、



公共料金振替え、カードローン融資、クレジットカード決済など、取引を総合化していただき京信をメイン化していただくことを基本方針に。」

★方針……そのため部下には、とにかくお客さまの信用を勝ち取るよう指導している。「この人はちょっと違うなというインパクトをお客さまに与え、どんなことでも常に相談相手として信頼されるようになれと。」

★事件……支店長に就任して間もない今年七月の深夜、10トンのダンプが支店に飛び込んだ。その復旧に2カ月、「災い転じて、店舗が新しくなり、ATMコーナーも広くなった。土・日だけの仕事で、すうっと休日返上で乗り切りました。」

★家族……奥さんと小6・小3の女の子の四人家族。仕事人間で、家庭サービスは、ゼロ。「休日は、お祭り、運動会など、地域のイベントへ。あるいは、同僚とゴルフ。減点パレード。」

★学生時代……授業以外に、アルバイトに明け暮れた学生時代。「配達などを、地域の人と話をした経験が仕事に役立ったと思う。人と話すのが好きなんです。」

★抱負……地域のBKBとして、より深く地域の中へ入っていくこと。そのためには常日頃からコツコツ努力していくことです。

京都学園大学同窓会

〒621 京都府亀岡市曾我部町南条 ☎亀岡(07712)2-2001(代)